



Incubate the Future with You

アステックがどんな会社か 把握できていなかった私も 今では開発部を任されるまでに…

弊社の代表的な装置で、細胞や受精卵を培養するインキュベーターの設計を担当しています。設計の仕事に加え、設計に関わるスタッフのスケジュールや業務管理も行っています。

今では開発部の課長を任されるまでになりましたが、入社当初は医療機器業界どころか、アステック自体が何をしている会社なのか把握できていませんでした。しかし、上司や先輩方からの丁寧な指導もあって、着実に知識と経験が身に付きました。会社の製品がどういったことに活用され、どんな分野に貢献しているか、しっかり理解した上で日々の業務に臨んでいます。

● 完成までは試行錯誤の連続

ゼロから形にすることが 設計の楽しさ!

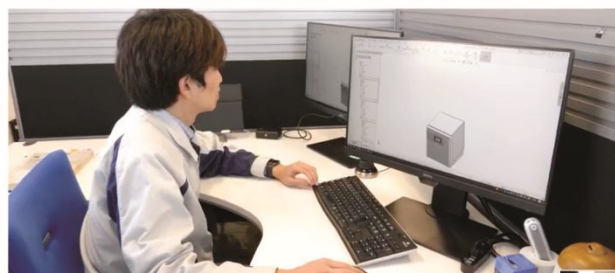
設計の仕事を簡単に言うと、ゼロから新たな製品を生み出す仕事。クライアント様が希望する仕様にするにはどうすればいいか、数カ月かけて考えていきます。病院に出向いてヒアリングしたり、細かな仕様を確認したり、3Dプリンターで試作したり…。完成までは試行錯誤の連続です。

長期にわたる緻密な作業は大変ですが、それを乗り越え形にすることが設計の一番の楽しさ! 希望通りの製品が完成したときは、大きな達成感を得られます。



開発部課長 井上 広夢

2011年入社 / 香椎工業高校出身



今後の目標

私個人の成長だけでなく、開発部全体を新たな製品を生み出せるような組織に成長させたいです。アステック発祥の製品を世に送り出すことが目標です。



高校生のみなさんへ

アステックは少子高齢化問題を解決する製品を多く作っています。日本の未来に希望を与え、社会貢献できる会社です。日本の明日を支える若い力をお待ちしています!



動画で仕事風景&インタビューをみる
私たちの仕事がどんな仕事か、動画でご覧いただけます!

